

# 1st Wine and Cheese Seminar

## 「光誘起相転移」

— 極端な非平衡条件下での相転移現象 —

講師：田中 耕一郎 教授（光物性）

最近、幾つかの物質系で可視光の照射下でマクロな物質系の特性が変化する現象—光誘起相転移が観測された。これは、単なる光による熱の導入—温度上昇ではない。可視光の量子は常温の熱揺らぎのエネルギーの数十倍の大きさをもっており、光誘起相転移現象は、熱揺らぎをこえる極端な非平衡条件下で引き起こされる協力現象であると位置づけられる。このような極端な非平衡条件下の相転移現象を系統的に記述する理論は、いまのところ存在しない。電子系と格子系、時空間ダイナミックス、新しい秩序の生成など、実験からわかってきた事実を提示し、問題点を明らかにしたい。

日時：10月14日（金）午後5時15分～

場所：京大理学部5号館 第4講義室